

主要な施策の成果（「地方創生」 梓事業）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（サテライトオフィス誘致事業）			
担当課	企画調整課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,306	2,522			2,784

説 明

○ 古民家・空き家を改修した「市長公舎サテライトオフィス」・「旧黒河内医院サテライトオフィス」及び高セキュリティ等を考慮して整備した「行仁町サテライトオフィス」について、本市での事業展開を検討する企業等に体験的に入居いただくことで、首都圏企業と地元との交流や新たなしごとづくりなどの実証の場として活用しました。

[平成30年度の事業内容]

- ・これまで整備した、3つのサテライトオフィスの維持管理および企業誘致
- ・市長公舎サテライトオフィスの浴室改修工事を行い、職住一体型のサテライトオフィスとして整備

[成果]

指標名	H30年度指標値		目標値
	当初値	実績値	
サテライトオフィス体験企業数	6社	7社	1社

※平成27年度からの累計値

【参考】

■サテライトオフィスの概要

1 市長公舎サテライトオフィス（平成27年12月開所）

- ・所在地 会津若松市行仁町8-29
- ・施設 木造2階建て 1階：112.71㎡ 2階：62.87㎡ 計175.58㎡
1階：会議室×1、2階：オフィス×2、キッチン、トイレ、浴室等
- ・駐車場 行仁町サテライトオフィスと合わせて10台程度

2 旧黒河内医院サテライトオフィス（平成29年3月開所）

- ・所在地 会津若松市中町1-20
- ・施設 木造2階建て 1階：118㎡ 2階：71㎡ 計189㎡
1階：オフィス×2、2階：会議室×4、給湯スペース、トイレ、シャワールーム
- ・駐車場 5台程度

3 行仁町サテライトオフィス（平成30年4月開所）

- ・所在地 会津若松市行仁町8-29
- ・施設 木造平屋建て 床面積90.46㎡ 建築面積109.30㎡
オフィス×1、交流スペース×1、給湯スペース、トイレ
- ・駐車場 市長公舎サテライトオフィスと合わせて10台程度

■入居要件

- ・対象 首都圏等から一部機能移転等を検討する企業、ICT関連の起業を検討する個人
- ・期間 企業：原則3か月以上1年以内（ただし、1年間を限度として延長が可能）
個人：原則1か月以上3か月以内
- ・費用負担：家賃無料（光熱水費、通信費用等のランニングコストは入居者負担）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（デジタル情報プラットフォーム整備事業負担金）			
担当課	企画調整課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,000	2,000			2,000

説 明

○ 利用者があらかじめ登録した属性情報（年齢、家族構成など）や、これまでのアクセス履歴等のデータ分析結果から、閲覧者にとって興味関心の高い情報を優先的に表示するインターネット上のポータルサイト「会津若松+（プラス）」を運用し、市民の皆様をはじめとした幅広い方々への情報提供と利便性向上を図りました。

【事業概要】

- 行政情報だけではなく、地元新聞記事や地域からのお知らせなどについても、地域情報として一体的に提供しました。
- 個人宛ての重要書類もWeb上で受け取ることが可能な、日本郵便㈱が提供する「MyPost（マイポスト）」のサービスと連携し、市政だよりや広報議会、各種イベントのお知らせなどの情報を配信しました。
- 冬季においては、「除雪車ナビ」の機能にて、除雪車の位置情報を提供しました。
- 母子健康情報サービスと連携し、母子健康手帳の情報を閲覧できる機能を提供しました。
- 学校と家庭をつなぐ情報配信アプリケーション「あいづっこ+（プラス）」と連携し、各小中学校から配信されるおたよりや学校活動の様子が閲覧できる機能を提供しました。
- 配信情報に対する意見や質問などを投稿できるコメント投稿機能を設けることで、利用者同士や市がコミュニケーションできるサービスを提供しました。
- SNSのLINEを活用して市政情報の問い合わせにAI（人工知能）がお答えする「LINEでチャット問い合わせサービス」を提供しました。

【成果】

目標	実績値	達成率
ID登録者数（KPI）	市民1割以上 8,008人	67.6%

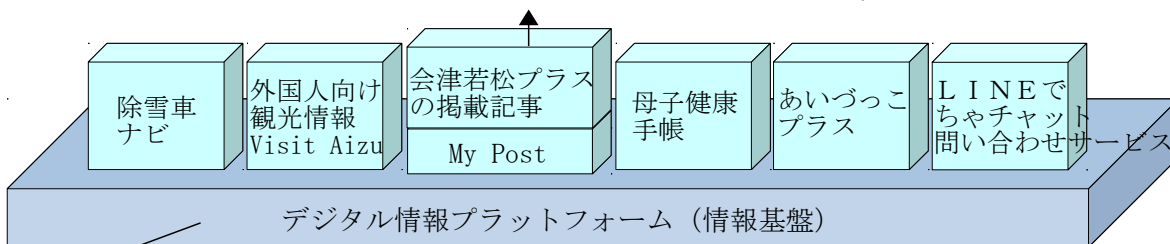
※H31.4.1現在 住基人口 118,518人

※実績値は、開設時からH31.3月末までの累計値

- 利用者それぞれの方に応じて関心の高い情報を可視化することや、ゴミの捨て方、休日・夜間の当番医、住民票など各種証明書の発行手続きの方法などの問い合わせに、時間を問わずに回答するサービスを提供することで、生活の利便性の向上を図りました。

【市民をつなぐ地域内のデジタル情報基盤（情報提供システム）】

会津若松プラスの個人認証の仕組みは、日本郵便の「ゆうびんID」と連携しており、個人宛ての重要書類もWeb上で受け取りが可能な「MyPost」も利用可能



- 情報提供の共通基盤を整備することにより、この基盤と連携して様々な市民向け情報提供アプリケーション開発が可能となる。
- パソコンのみならず、スマートフォン等により情報を一元的に取得できるシステムづくり。

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（デジタル未来アート事業負担金）			
担当課	企画調整課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,500	7,750			7,750

説 明

- 映像やセンサー等の最先端の技術を活用して制作されるデジタルコンテンツの仕組みやプログラミング的思考及びプログラミング技術が学べるワークショップなどが体験できる「デジタル未来アート展」の開催（遊び場づくり）により、子育て支援、ICTへの興味関心の醸成、地元ICT産業の振興を図りました。
 また、「デジタル未来アート展」の関連イベントとして、小学生以下の子どもを対象としたプログラミングコンテスト「プログラミングコンテストinあいづ」や学校での出張ワークショップ「てくらぼ-tech.Lab-inスクール」を実施し、子どもたちの学びの機会を創出しました。

[開催概要]

- (1) 開催期間 平成31年3月16日（土）～26日（火） 11日間
 (2) 開催時間 10:00～18:00
 (3) 開催場所 生涯学習総合センター（會津稽古堂） 多目的ホール・市民ギャラリー
 (4) 事業主体 デジタル未来アート事業実行委員会
 (5) コンテンツ

①遊び場<Playground>

- ・KOBOSHI KIDS ～あいづの宝を取り戻せ！！～【株式会社デザインウム】
- ・漢字遊戯 ～漢字の花火で夜空を照らせ！！～【株式会社デザインウム】
- ・ドローイング・アクアリウム【株式会社デザインウム】
- ・バブルシュート！【株式会社デザインウム】

②学び場<Workshops>

- ・ドローンサーカスプログラミング【株式会社デザインウム】
- ・世界に1つのモノ作り【TAKLAM/石川 諒大】
- ・ダンジョンクエスト【株式会社AnostVR】
- ・はじめての「スクラッチ」プログラミング体験！
 ～スクラッチでプログラムを作って動かしてみよう～【株式会社プライズ】
- ・はじめてのロボットづくり体験！
 ～レゴでロボットを作って動かしてみよう～【株式会社プライズ】
- ・出張Dojo in デジタルアート展【Coder Dojo Aizu】
- ・なつかしい会津の写真を集めよう～古写真を未来世代へ～【公立大学法人会津大学】
- ・さわって学ぼう！会津の地形【会津若松市役所 統合GIS活用検討チーム】
- ・VR公共施設体験【会津若松市役所 統合GIS活用検討チーム】

[開催成果]

- (1) 入場者数 6,143名 (KPI目標値：5,000名以上)
 (2) 地元ICT企業によるコンテンツ開発数 8件 (KPI目標値：4件以上)
 (3) ICTリテラシー向上 78.6% (KPI目標値：75%以上)

[関連イベント]

- ・プログラミングコンテストinあいづ ブロックプログラミング言語「Scratch」による作品を募集（成果）応募8作品
- ・「てくらぼ-tech.Lab-inスクール」 ドローンを使ったプログラミングワークショップを実施（成果）2校4クラスで実施（湊小学校1クラス、城北小学校3クラス）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（訪問介助理美容事業と拠点整備業務委託料）			
担当課	企画調整課 協働・男女参画室			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,000	2,500			2,500

説 明

○ 地元高等専修学校（A I Z Uビューティーカレッジ）の教育活動支援と訪問介助理美容事業との連携を図り、専門学校を核にした多世代の交流拠点づくり、雇用創出、人材育成に努めました。

〔事業内容〕

- ① 「A I Z Uビューティーいきいきサロン」の実施
- ② 「A I Z Uビューティーカレッジ」の授業内容（実習機会）の充実
- ③ 訪問介助理美容師有資格者のスキルアップ研修の実施

〔事業成果〕

- ① 「A I Z Uビューティーいきいきサロン」の実施
 - ・開催日数：20日
 - ・来場者数：延べ610名
 - ・訪問介助理美容師業務従事者数：延べ148名

< 「多世代交流拠点整備」への取組 >

訪問介助理美容師による施術のほか、NPO法人Lotus（ロータス）、NPO法人ファミリー・サポート・あいづとの連携により、多世代交流拠点を設置。

多くの高齢者や子育て世代が当サロンを訪れ、高齢者、子育て世代、生徒、子どもなどの多世代による交流の拠点として利活用が図られました。

- ・高齢者参加者数：延べ178名
- ・子育て世代参加者数：延べ174名
- ・子どもの参加者数：延べ252名

- ② 「A I Z Uビューティーカレッジ」の授業内容（実習機会）の充実

- ・実習生徒数：延べ18名
- ・これまでの社会福祉の授業に、「いきいきサロン」における実習カリキュラムを導入し、お客様対応や衛生管理などの基本訓練はもとより、ハンドマッサージやネイル等の施術スキルやコミュニケーションスキルの向上が図られました。

- ③ 訪問介助理美容師有資格者のスキルアップ研修の実施

- ・受講者数：延べ64名
- ・研修内容
 - 【実技】人工呼吸法、A E Dの操作法、異物混入対策、止血法
 - 訪問理美容道具の使い方

- ④ 本事業により、訪問介助理美容師の認知度や技術が向上し、訪問施術件数が増加

- ・一般社団法人会津理容美容協会による訪問介助理美容事業での訪問施術件数：556件
(K P I 目標値：400件)

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2款 総務費			
事業名	地方創生推進事業費（結婚支援事業）			
担当課	企画調整課 協働・男女参画室			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
859	429			430
説 明				
<p>○ 結婚を希望する独身男女が自信を持って婚活に取り組めるよう、コミュニケーション力を学ぶセミナーを開催しました。 また、地域の様々な主体と連携して地域全体で若者の結婚の希望をかなえられる環境づくりに努めました。</p> <p>[事業内容]</p> <p>1. 自分磨きセミナーの実施 結婚を希望する独身男女向けに幅広いメニューで自分磨きセミナーを実施し、自信をもって前向きに婚活に取り組めるような機会を提供しました。 (1) 開催回数 14回（講座形式 13回、講演会形式 1回） (2) 開催内容 コミュニケーション研修、マナー研修、ビューティーレッスン、講演会等 (3) 実施結果 セミナー参加人数：延べ191名参加（K P I 目標値：延べ200名）</p> <p>2. 結婚応援地域連携会議の開催 市だけでなく、地元経済団体や企業・団体など地域全体で連携し、総合的な結婚支援のあり方等について意見交換を行いました。 (1) 開催回数 2回 (2) 参加団体 11団体</p>				

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	まちの拠点整備事業費（地域資源を活かしたまちづくり推進事業）			
担当課	企画調整課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,133	8,066			8,067

説 明

○ 地域資源である県立病院跡地の利活用に関して、本市の財政負担を最小に抑えながら、「県立病院跡地利活用の方向性に関する意見書」の内容を最大限に実現するため、官民連携の導入・実現可能性調査等を踏まえて、『県立病院跡地利活用基本構想（素案）』を取りまとめました。

【県立病院跡地利活用基本構想】

- ・ 主な内容 各種調査により、意見書に示された9つの機能の絞り込みを行い、県立病院跡地への機能導入の方針や実現に向けたロードマップを示しました。
- ・ 構成
 1. 各種調査の結果
 2. 利活用のテーマと9つの機能の絞り込み
 3. 機能導入方針／導入機能毎の計画イメージ
 4. 実現に向けたロードマップ
- ・ 各種調査
 1. 意見書と上位関連計画等との連携の検討
 2. 需要調査（若年層・来訪者・市民活動団体）
 3. 県立病院跡地及び周辺の定量的・即地的な状況分析
 4. 民間活力の導入可能性の調査（マーケットサウンディング）
- ・ 機能導入方針
「子どもの遊び場・子育て支援」をメイン機能とし、可変性を重視した少ない投資で大きなサービスを生む土地利用を図り、将来の更なる利活用や機能の追加にも柔軟に対応していく。

メイン機能	3. 子どもの遊び場・子育て支援
サブ機能	2. 広場・緑地 7. 映画・飲食・物販・サービス 8. 交通・情報の拠点
調査・検討機能	4. スポーツ・武道・軽運動 5. 展示・会議・イベント 6. 芸術・文化・学習
必要不可欠な機能	1. 人をひきつけるデザイン 9. 防災備蓄・避難場所

- ・ 県立病院跡地利活用基本構想策定支援業務委託 15,984千円
県立病院跡地利活用基本構想を策定するにあたり、策定支援業務を委託しました。
[主な業務内容]
 - ・ 各種調査の実施
 - ・ 機能導入の方針と実現可能性の検討

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地域振興費（會津熱中塾事業推進協議会負担金）			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,873	1,936			1,937

説 明

○ 本市及び三島町、喜多方市が共同で取り組む「會津熱中塾」事業について、地方創生推進交付金を活用して會津熱中塾事業推進協議会へ負担金を支出し、山形県高島町の「熱中小学校」の取組をはじめ、全国複数の地域において展開されている「熱中プロジェクト」と連携しながら、学習意欲の高い社会人を対象に生涯学習の場を提供する講座や各種実習を実施しました。このことにより、新たな人の流れの創出と人材育成に取り組むとともに、「熱中プロジェクト」のネットワークを活かしてサテライトオフィスのPRを行い、企業誘致に向けた取組を行いました。

[協議会概要]

設立年月日：平成28年8月4日

構成：会津若松市、三島町、喜多方市

[主な事業内容]

① 會津熱中塾支援

會津熱中塾の講座開催、及び塾生同士の交流から自主的な活動につなげるための課外活動を支援しました。

<講座・課外活動開催実績>

・講座開催回数：12回

延べ参加者数：453人

・課外活動開催回数：46回

延べ参加者数：605人

<受講者実人数>

・塾生数：68名

② サテライトオフィスPR

全国の熱中小学校事業との連携を図り、そのネットワークを活用することで、会津地域のサテライトオフィスの取組をPRしました。

③ 地域人材育成事業

・市内小中学校の児童生徒を対象に、高品質でおいしい地元産野菜の提供を通じて、地域への愛着心を深めてもらうため、学校給食を担当する栄養職員と有名ホテルで総料理長を務めた経験を持つシェフが連携し、地元産野菜を活用した給食メニューづくりを行いました。開発したメニューは市内小中学校において、給食として実際に提供されました。

作成メニュー：AIZUPPA（アイズッパ）

提供校数：11校

・医療従事者をはじめ広く市民を対象として、ICT・IoTを活用した新たな医療の形への理解を深めるため、会津オンライン診療研究会が主催するオンライン診療公開講座の開催に協力しました。

[事業成果]

・交流人口（受講者、講師、視察者）

會津熱中塾の交流人口：1,058人（目標値：850人）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2款 総務費			
事業名	地域振興費（産業資産利活用推進協議会負担金）			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,000	500			500

説 明

- 会津地域の特色ある再生可能エネルギーや植物工場、ICT制御技術、伝統産業などの産業資産を観光や視察受入れなど新たな切り口で利活用することにより、交流人口の増加を図るとともに地域に雇用や経済波及効果を創出するため、地方創生推進交付金を活用し、会津若松市産業資産利活用推進協議会へ負担金を支出し、産業資産についての情報発信や旅行商品の企画開発、さらには産業観光ガイドの養成など、受入体制の充実に取り組みました。

[協議会概要]

設立年月日：平成27年5月29日

構 成：会津若松商工会議所、極上の会津プロジェクト協議会、東北電力(株)、東京電力ホールディングス(株)、エコ・パワー(株)、(株)グリーン発電会津、富士通(株)、会津乗合自動車(株)、会津トラベルサービス(株)、市（企画政策部・市民部・観光商工部）、（一財）会津若松観光ビューロー

[主な事業内容]

①情報発信事業

・新たな素材を取材し、データベースのバージョンアップを行いました。平成30年度は喜多方観光物産協会と連携し、同地域内の産業観光遺産も含めた取材等を行い、会津全域での取り組み強化に努めました。 *新規公開した産業観光スポット：13か所（合計39か所）

・ウェブサイト、SNS（フェイスブックページ、インスタグラム、ツイッター）を運用し、会津若松市を中心とした会津地域の産業観光コンテンツへの話題喚起を図り、産業観光利活用の気運醸成に努めました。

・市政だよりにおいて見学・体験の受け入れを行う企業を紹介する特集を開始し、産業観光の取組に積極的な企業の魅力発信を行いました。

②受入体制整備事業

・会津地域の産業観光の案内を行う産業観光ガイド養成のため、研修会を4回開催するとともにガイド養成テキストの作成を継続して行いました。

・産業観光ガイドとしての活動を支援するため、ガイド認定証やユニフォームを作成しました。

③交流人口創出事業

・（一財）会津若松観光ビューローが造成した産業観光ガイドを活用したツアーに対し、募集や企画等の支援を行いました。

開催日	ツアー名	参加人数
平成31年2月16日	会津パワー酒（シュ）ポットめぐりツアー	22名

・スマートフォンアプリ「会津古今旅帳」内へ産業観光スポットを追加し、産業観光の周遊促進を図りました。

[事業成果]

・産業観光者数

対象施設の見学者数：2,279人（目標値：6,000人）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	地域公共交通活性化事業費（デジタルDMO整備事業（会津鉄道利用促進））			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,000	4,000			4,000

説 明

○ 東京オリンピック・パラリンピックに向けて増加傾向にある訪日外国人観光客に対し、東武・野岩・会津鉄道ルートを活用した誘客プロモーションを展開することで、会津鉄道の認知度向上と会津地域の交流人口拡大を図るため、訴求力のあるSNSインフルエンサーを招へいし、PR動画の作成を行いました。

[事業概要] ※視聴回数は2019年6月7日現在

日本人2名、タイ人3名のインフルエンサーを招へいし、国内向け2本、インバウンド向け4本、計6本の動画を作成し、YouTubeにて発信。外国人向けサイト「Visit Aizu」においてPRを行った。

インバウンド向け映像コンテンツ①

タイを中心にYoutubeチャンネル登録者数約8万人以上の視聴者を持っているタイ人YouTuberであるBEAM SENSEI(ビームセンセイ)を起用し、春と冬の2回訪日。春には薙刀と会津東山温泉(原瀧)を。冬には大内宿と芦ノ牧温泉(大川荘)とスノーシュートレッキングをプロモーション。

『会津若松の旅～♪』

視聴回数

29,662回

※2018年5月30日公開

『会津の冬旅』

視聴回数

10,421回

※2019年3月10日公開



インバウンド向け映像コンテンツ②

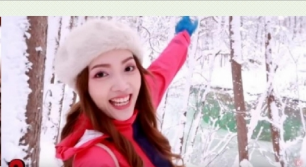
タイを中心にYoutubeチャンネル登録者数約9万人以上の視聴者を持っているタイ人YouTuberであるKIRARI TV(キラリティービー)を起用し、冬の会津の旅をインバウンド目線でプロモーションした。

『Aizu Wakamatsu, Fukushima』

視聴回数

5,655回

※2019年3月10日公開



インバウンド向け映像コンテンツ③

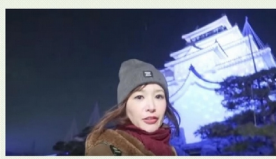
タイを中心にYoutubeチャンネル登録者数約7万人以上の視聴者を持っているタイ人YouTuberであるReiko Meowを起用し、冬の会津の旅をインバウンド目線でプロモーションした。

『Aizu Wakamatsu』

視聴回数

30,320回

※2019年3月20日公開



国内向け映像コンテンツ

『会津若松女子二人旅～会津鉄道で行く編～』『会津若松女子二人旅～ぶらり会津グルメ編～』と題して、東京から会津若松への鉄道でのアクセスの仕方及び、会津の伝統料理を、著名タレントが紹介する様子を撮影。

『会津若松女子二人旅～会津鉄道で行く編～』

視聴回数：2,582回

※2018年10月11日公開

『会津若松女子二人旅～ぶらり会津グルメ編～』

視聴回数：4,378回

※2018年10月11日公開



[成果] 会津鉄道の利用者（年間輸送人員）

51.6万人（KPI目標値：58.3万人）

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	2 款 総務費			
事業名	I C Tを活用した中山間地域づくり事業費			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,424	5,462			5,962
説 明				
<p>○ 地方創生推進交付金を活用し、湊地域をモデル地区として、中山間地域における地域課題の解決と地域活力の向上に向け、平成29年度に構築した生活支援（情報配信）システムの改修及び通信網の整備、地域内交通の導入による「中山間地域づくり生活支援システム」構築の実証事業を実施しました。</p>				
<p>1. 中山間地域生活支援システム改修等業務</p> <p>(1) 事業概要</p> <p>中山間地域の活力向上を目指し、湊地区をモデル地区としてテレビに接続する情報端末を導入し、「会津若松+（プラス）」と連動させた情報及び、湊地区内の身近な地域情報や地域内交通の運行情報等を各家庭のテレビで容易に閲覧・操作できる「中山間地域生活支援システム」（みなとチャンネル）について、システムの改修による機能の追加を行い、利便性の向上を図りました。</p> <p>(2) 事業期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日</p> <p>(3) 主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追加機能等（高齢者見守り、バス位置情報表示、バス予約及び予約管理、スマートフォンアプリケーションによる閲覧、ごみ・除雪情報等の表示） ・情報端末の各世帯への設置展開 ・通信環境の整備 ・事業の検証及び検証結果の分析 <p>(4) 事業成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域生活支援システムの利用世帯数 401世帯（K P I 目標値：400世帯） <p>※平成31年3月31日現在</p>				
<p>2. 中山間地域内交通実証運行等業務</p> <p>(1) 事業概要</p> <p>地域内での高齢者等の移動手段を確保するとともに、地域住民組織によるバス運行や複合的な交通サービスの導入・実現可能性等を検討するために、湊地区地域活性化協議会と連携し、電気自動車を活用した実証運行を継続しました。</p> <p>また、平成30年度は運行の利便性を向上させるとともに、運行期間を12ヶ月に増やし、通年での乗降人数や買い物支援に関するデータの収集・分析することで、ニーズを把握しました。</p> <p>(2) 事業期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日</p> <p>(3) 主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内交通運営・運行のための組織・仕組みの構築 ・地域内交通実証運行 ・複合的な交通サービスの実証 <p>(4) 事業成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証運行日数 213日（週4日運行、予約に応じ自宅から湊地区内の目的地まで運行） ・延べ利用者数 1,994人（K P I 目標値：1,040人）、1日あたり9.4人 				

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	6款 農林水産業費			
事業名	農業情報化推進事業費（スマートアグリ導入支援事業補助金・スマートアグリ実証事業補助金）			
担当課	農政課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
23,800	11,900			11,900

説明

○ スマートアグリ導入支援事業補助金

施設園芸作物の先進技術を活用した生産拡大・品質向上に向けて、ICTを活用した養液土耕栽培設備の導入を行い、経営力向上を目指す生産者に対して、これらの導入に必要な経費を支援し、先進技術の普及を図りました。

① 補助金額内訳

導入品目・地区	補助金額
トルコギキョウ（一箕）	4,000千円
トルコギキョウ（北会津）	4,000千円
トルコギキョウ（門田）	4,000千円
トマト（門田）	4,000千円
合計	16,000千円

② 事業実施成果

目標		実績値	達成率
農産物売上額の増加（KPI）	3%	21.7%	723%

③ 導入効果（導入後実績の平均）

販売金額	出荷量	労働時間
121.7%	117.5%	92.1%

④ 普及へ向けた取組

- 平成30年度は、導入者や導入に興味のある方を対象に、意見交換会を2度開催し、システムの利活用に向けた意見交換や、メーカーへの要望事項の集約を行いました。その結果、システムの有効な活用とメーカーによるインターフェースの改善等が図られ、導入希望者も増加しました。
- 平成31年2月に、県農林事務所、JA、生産者、事業者などによる生産実績検討会を開催し、システム導入による実績報告や検証を行いました。

○ スマートアグリ実証事業補助金

I C Tを活用した水田の水管理システムの導入を支援することで、労働時間の短縮効果を実証し、水稲や園芸作物の更なる規模拡大の可能性について検討しました。

①補助金額内訳

導入内容・地区	補助金額
開閉装置・中継器（河東）	1,800千円
開閉装置・開水路アタッチメント・中継器（北会津）	2,000千円
開閉装置・開水路アタッチメント・中継器（河東）	2,000千円
開閉装置・開水路アタッチメント・中継器（高野）	2,000千円
合計	7,800千円

②事業実施成果

目標		実績値	達成率
農産物売上額の増加（K P I）	3%	2.6%	86.6%

③導入効果（水管理に要した労働時間）

項目	水管理	10aあたり	未導入ほ場との比較
導入ほ場	5時間	41.6分	25.3%
未導入ほ場	17時間	164分	-

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7款 商工費			
事業名	次世代型食品生産トライアル事業費（桜咲く会津プロジェクト実行委員会特別負担金）			
担当課	商工課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,016	6,008			6,008

説 明

○ 生産者の経験と勘を補い、生産コスト縮減や農産物の高付加価値化を図る実証事業を行うため、桜咲く会津プロジェクト実行委員会へ特別負担金を交付し、東京農業大学及びイオンリテール株式会社との産学官連携協定を活かして、農産物の試験栽培を通して土壌状況や生育情報等の生産にかかわるデータ収集や、流通に関する時間・温度管理などのデータ収集と解析を行いました。
また、首都圏のイオン店舗における常設コーナー等を活用し、本事業で生産した農産物のテストマーケティングを行いました。

- ・試験栽培品目：トマト、ミニトマト、キュウリ、ロマネスコ、スナップエンドウの5品目
- ・データ収集項目：①環境データ、②生産データ、③流通環境データ、④売場環境データ、⑤各種土壌分析データ、⑥各種成分分析データ
- ・東京農業大学との連携：①勉強会及び研究会（6回）、②試験圃場などの視察や指導（2回）
- ・本事業で開発された農業用のアプリケーションの一般向け販売

[事業成果（KPI）]

指標名	H30目標値	H30実績値	達成率
農産物試験生産品目数	5品目	5品目	100%
ICT活用型農業による新規雇用者数（累計）	42名	30名	71%

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7款 商工費			
事業名	ICTオフィス環境整備事業費			
担当課	企業立地課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
28,878	14,439			14,439

説明

○ ICTオフィスの整備完了に伴い、平成29年度に取得したオフィス棟、交流棟、機械室棟の市の持分が確定しました。
 また、本事業を効果的に促進するため、事業者に対し、企業誘致活動へ補助するほか、企業を本市に呼び込むとともに、先端ICT技術の展示会を通じて、会津大学生や市民がIoT・ICT技術に触れる機会を創出するため、会津大学を会場にIoT・ICTフェアを実施しました。

1. 施設整備

オフィス棟、交流棟、機械室棟

上記共有物件の持分：株式会社AiYUMU 54/100、市 46/100

エリアの総称：スマートシティAiCT（アイクト）

2. 企業誘致に係る事業

①企業誘致活動に対する補助 20,000千円

- ・補助金交付先 株式会社AiYUMU
- ・契約締結3社、7社より新たに关心表明書を提出

②IoT・ICTフェアの開催 8,878千円

- ・日時 平成30年11月2日、3日
- ・場所 公立大学法人会津大学内
- ・参加者 2日間延べ 約1,000人
- ・目的 企業誘致及び地域内の理解向上
- ・内容 IoT・ICT先端事例の展示会（出展企業23社）
 基調講演及びセミナー、ワークショップ、交流会
 会津大学PRフェスティバル、ライトニングトークほか
- ・成果 ICT関連企業を本市に呼び込むとともに、会津大学や市民、地域内事業者との接点を作ることで、それぞれの理解を深める機会となりました。

3. KPIの状況

指標名	H30の指標値			最終目標値 R2.3.31
	当初値	目標値	実績値	
ICT関連企業誘致数	0	0	6	15

※実績値：平成30年度末現在のICTオフィス契約済み企業数。

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7款 商工費			
事業名	国際観光推進事業費（スマホアプリ情報発信事業業務委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,685	842			843

説 明

- 2020東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人観光客を対象としたスマートフォンアプリ「Japan2Go!」において、デジタルDMOサイト「VISIT AIZU」と連携（VISIT AIZUのコンテンツを利用）し、英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語・タイ語・日本語で会津の情報を発信しました。

委託先：ソフトバンク株式会社

委託料：1,684,800円

[事業概要]

「Japan2Go!」内で、実証事業で開発した機能に加え、デジタルDMOと連携した観光情報の発信を行い、6言語で22スポットの観光情報を追加しました。

■ V案内所（会津若松駅・鶴ヶ城）利用者数

平成30年 13,327人（平成29年比 2,086人、18.6%増）

[参考] うち欧米豪地域からの利用者数 平成30年 1,493人（平成29年比 394人、35.9%増）

■ 外国人宿泊者数（東山・芦ノ牧温泉、市内旅館・ホテル）

平成30年 18,115人（平成29年比 6,358人、54.1%増）

[K P I]

指標名	H30目標値	H30実績値
外国人観光客数(V案内所利用者数)	13,690人	13,327人
外国人宿泊者数	13,001人	18,115人

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7 款 商工費			
事業名	国際観光推進事業費（サムライシティ会津プロモーション業務委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000	5,000			5,000

説 明

- 本市の特性である歴史・文化、伝統芸能・産業、食・酒等のサムライ関連の観光コンテンツに関心が高く、本市が推進するサムライシティの概念の理解が深い欧米豪地域をターゲットとし、「サムライシティ＝会津若松市」としての知名度向上を図るため、欧米豪地域のメディアや国内の旅行会社を対象に観光素材提案会を実施しました。
 また、アメリカ、イギリス、オーストラリアからメディア、インフルエンサーを招請し、本市の観光スポット等の現地調査を行うとともに、各国に向け、情報発信しました。

委託料：9,999,999円

委託先：株式会社ジェイアール東日本企画仙台支店

委託期間：平成30年7月2日～平成31年2月28日

① サムライシティ会津フェスティバル I N 東京の開催

日 時：平成30年8月7日

場 所：ホテルメトロポリタンエドモンド飯田橋

内 容：「現代の會津藩校 I N 東京」 ※市内高校生と欧米豪メディアとの意見交換

「観光素材提案会」 ※居合演舞、観光関係者5名のプレゼン、米メディアの基調講演等

「意見交換会」 ※会津の食材や酒に関する試食及び意見交換会

参加者：メディア、旅行会社含む約80名

② ODYSSEY JAPAN SUMMERへの参加

日 時：平成30年8月23日

場 所：八芳園

内 容：英語での観光プレゼン、奥会津牛、会津清酒の試食・試飲会、自動翻訳機の活用による欧米豪外国人との意見交換

参加者：在日欧米豪メディア等約130名

③ 欧米豪メディア、インフルエンサーによる観光スポットの現地調査

日 時：平成30年8月8日～10日

行 程：日新館、十文字屋、鶴ヶ城、武家屋敷、東山温泉、武徳殿（薙刀体験）、飯盛山、坂内食堂（朝ラー体験）、左下観音堂、川島果樹園（桃狩り体験）、居酒屋体験等

内 容：会津地域内の観光資源の現地調査・取材及び情報発信

招請者：欧米豪人メディア、インフルエンサー5名（米2、英2、豪1）

コーディネーター（アメリカ人）1名

[K P I]

指標名	H30目標値	H30実績値
外国人観光客数(V案内所利用者数)	13,690人	13,327人
外国人宿泊者数	13,001人	18,115人

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7款 商工費			
事業名	国際観光推進事業費（タイ誘客促進事業業務委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,300	5,650			5,650

説 明

○ 2020東京オリンピック・パラリンピックにおいて、本市がホストタウンを務めるタイ王国からの観光誘客を図るため、現地法人による旅行会社や企業に向けた営業活動を行い、本市への旅行商品の造成及び企業インセンティブツアーの誘致に努めました。
また、近年増加する個人旅行者に向けて、タイ国際旅行博（TITF）へのブース出展やSNS、インフルエンサーの活用により、本市の認知度向上を図りました。

委託料：11,300,000円

委託先：東武トップツアーズ株式会社津若松支店

委託期間：平成30年8月9日～平成31年3月31日

① 現地法人による旅行会社、企業への代理営業活動（訪問会社数 53社）

② YouTuberの招請

日時：平成30年10月13日～15日

行程：鶴ヶ城、御薬園、東山温泉、日新館、十文字屋等

招請：タイ人YouTuber「Babymojiko」氏

内容：YouTuber用動画の作成及び配信

実績：動画再生回数 約29万回

③ タイ国際旅行博（TITF）でのブース出展

日時：平成31年2月13日～17日（5日間）

会場：Queen Sirikit National Convention Center（タイ）

内容：観光パンフレット、動画等を活用してのプロモーション、アンケート調査等

実績：来場者数約45万人、アンケート実施件数438人

[KPI]

指標名	H30目標値	H30実績値
外国人観光客数(V案内所利用者数)	13,690人	13,327人
外国人宿泊者数	13,001人	18,115人

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	7 款 商工費			
事業名	国際観光推進事業費（デジタルDMO整備事業負担金）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,407	2,703			2,704

説 明

○ インバウンド事業を推進するため、会津地域スマートシティ推進協議会へ負担金を交付し、データ分析やレコメンド技術などICTを活用したデジタルDMOにより、外国人観光客に向けた情報を発信しました。

[事業概要]

構成市町村 会津若松市、喜多方市、下郷町、北塩原村、西会津町、湯川村、会津美里町
 業務内容 ・外国人観光客の国籍等に基づく嗜好調査を行い、その分析結果を踏まえて外国人の言語及び国籍別に、お勧めの観光コンテンツや周遊ルート等をデジタルDMOサイト「VISIT AIZU」のレコメンド機能により情報提供しました。
 ・GoogleやFacebook等のWEB媒体へ広告を掲載し、「VISIT AIZU」の情報配信を行いました。
 ・鉄道やバス等の二次交通情報について、オープンデータで公表している時刻表と連動した案内機能を提供することにより、観光で必要となる情報をワンストップで提供しました。

[K P I]

指標名	H30目標値	H30実績値
外国人観光客数(V案内所利用者数)	13,690人	13,327人
外国人宿泊者数	13,001人	18,115人
デジタルDMOサイトページビュー数	450,000回	783,781回

※デジタルDMOサイトページビュー数はデジタルDMOサイト開設以降の累計

【地方創生枠】

(単位：千円)

款	10款 教育費			
事業名	地域とつながる教育支援事業費			
担当課	学校教育課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,480	3,240			3,240

説 明

○ ICTを活用した教育環境の充実を目指すため、「あいづっこ+ (プラス)」を活用し、学校での出来事とともに学校だより等をPDFデータでアプリ登録者のスマートフォンに届けることにより、学校と家庭のコミュニケーションの強化を図りました。
現在のホームページの掲載方法（手順）等について、学校からの要望・意見を聴取し、ホームページの改修を行ったことで、より効果的に情報発信を行うことができました。

- ・ K P I 指標 アプリ登録者（初期値825人→目標値1,000人）
- ・ 実績値 アプリ登録者 1,193名（平成31年3月31日時点）
- ・ 達成率 119.3%



主要な施策の成果（特別会計）

会津若松市国民健康保険特別会計

2 款 保険給付費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳																																							
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																																				
保険給付費 (国保年金課)	7,878,480	7,779,770			98,710																																				
説 明																																									
<p>○ 国民健康保険法に基づく医療給付事業（現物給付・現金給付）を行い、被保険者の健康保持を図るとともに、高額療養費の給付により被保険者負担の軽減を図りました。 また、出産育児一時金の給付により妊産婦及び乳幼児の健康増進を図るとともに、葬祭費の給付を行うことで葬祭費用負担の軽減を図りました。</p>																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">事業名</th> <th style="width: 30%;">内 訳</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者療養給付費</td> <td>現物給付</td> <td>6,767,193 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等療養給付費</td> <td>現物給付</td> <td>82,140 千円</td> </tr> <tr> <td>一般被保険者療養費</td> <td>現金給付</td> <td>25,996 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等療養費</td> <td>現金給付</td> <td>347 千円</td> </tr> <tr> <td>一般被保険者高額療養費</td> <td>現物・現金給付</td> <td>925,606 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等高額療養費</td> <td>現物・現金給付</td> <td>16,727 千円</td> </tr> <tr> <td>移送費</td> <td></td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>出産育児一時金</td> <td>67 件</td> <td>26,527 千円</td> </tr> <tr> <td>葬祭費</td> <td>172 件</td> <td>7,980 千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>25,964 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>7,878,480 千円</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	内 訳	金 額	一般被保険者療養給付費	現物給付	6,767,193 千円	退職被保険者等療養給付費	現物給付	82,140 千円	一般被保険者療養費	現金給付	25,996 千円	退職被保険者等療養費	現金給付	347 千円	一般被保険者高額療養費	現物・現金給付	925,606 千円	退職被保険者等高額療養費	現物・現金給付	16,727 千円	移送費		0 千円	出産育児一時金	67 件	26,527 千円	葬祭費	172 件	7,980 千円	その他		25,964 千円	合 計		7,878,480 千円
事業名	内 訳	金 額																																							
一般被保険者療養給付費	現物給付	6,767,193 千円																																							
退職被保険者等療養給付費	現物給付	82,140 千円																																							
一般被保険者療養費	現金給付	25,996 千円																																							
退職被保険者等療養費	現金給付	347 千円																																							
一般被保険者高額療養費	現物・現金給付	925,606 千円																																							
退職被保険者等高額療養費	現物・現金給付	16,727 千円																																							
移送費		0 千円																																							
出産育児一時金	67 件	26,527 千円																																							
葬祭費	172 件	7,980 千円																																							
その他		25,964 千円																																							
合 計		7,878,480 千円																																							

3 款 国民健康保険事業費納付金

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳																	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源														
国民健康保険事業費納付金 (国保年金課)	2,934,208	205,600			2,728,608														
説 明																			
<p>○ 国民健康保険の県単位化に伴い、県が負担する保険給付費等交付金やその他の事業に要する費用に充てるための国民健康保険事業納付金を県に納付しました。</p>																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">事業名</th> <th style="width: 50%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者医療給付費分</td> <td>1,964,140 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等医療給付費分</td> <td>19,742 千円</td> </tr> <tr> <td>一般被保険者後期高齢者支援金等分</td> <td>694,883 千円</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等後期高齢者支援金等分</td> <td>8,060 千円</td> </tr> <tr> <td>介護納付金分</td> <td>247,383 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>2,934,208 千円</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	金 額	一般被保険者医療給付費分	1,964,140 千円	退職被保険者等医療給付費分	19,742 千円	一般被保険者後期高齢者支援金等分	694,883 千円	退職被保険者等後期高齢者支援金等分	8,060 千円	介護納付金分	247,383 千円	合 計	2,934,208 千円
事業名	金 額																		
一般被保険者医療給付費分	1,964,140 千円																		
退職被保険者等医療給付費分	19,742 千円																		
一般被保険者後期高齢者支援金等分	694,883 千円																		
退職被保険者等後期高齢者支援金等分	8,060 千円																		
介護納付金分	247,383 千円																		
合 計	2,934,208 千円																		

4 款 保健事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
保健事業費 (国保年金課)	117,655	47,727			69,928

説 明

- 国民健康保険制度の更なる周知を図るため、国民健康保険証や高齢受給者証の更新時にあわせてパンフレットを送付しました。
 食を通じた健康づくりの推進を図るため、野菜多め、塩分控えめのメニューを提供する店舗の取組を紹介するチラシを作成し、新聞折込により配布を行うことで、食に関する知識の普及と意識向上を図りました。
 また、福島県保健衛生協会及び会津若松医師会に委託し、特定健康診査を実施しました。

事業名	内 容	金 額
国民健康保険制度パンフレット購入		1,367 千円
食環境整備事業	食育啓発チラシ新聞折込等	583 千円
医療費等通知		3,956 千円
特定健診等委託 (集団健診)	受診者 3,083人	34,631 千円
特定健診等委託 (施設健診)	受診者 6,758人	60,107 千円
その他		17,011 千円
合 計		117,655 千円

会津若松市湊町簡易水道事業特別会計

1 款 水道事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳																																							
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																																				
簡易水道の維持管理に要する経費 (健康増進課)	3,719				3,719																																				
説 明																																									
○ 湊町下馬渡地区及び東田面地区において、市営による安全で安定的な飲料水・生活用水を供給することで、健康で快適な生活を送ることができるよう努めました。																																									
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>給水人口</td> <td>218人</td> </tr> <tr> <td>給水件数</td> <td>94件</td> </tr> <tr> <td>有収水量</td> <td>19,305m³</td> </tr> </table>						給水人口	218人	給水件数	94件	有収水量	19,305m ³																														
給水人口	218人																																								
給水件数	94件																																								
有収水量	19,305m ³																																								
営繕費 (健康増進課)	666				666																																				
説 明																																									
○ 安心して飲める水を安定して供給するため、施設の修理・改修を行いました。																																									
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">施設修理</td> <td style="width: 100px;">2件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・下馬渡漏水修理工事</td> <td></td> <td></td> <td>68千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・下馬渡配水池防虫網設置工事</td> <td></td> <td></td> <td>22千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設改修</td> <td>2件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・下馬渡地区漏水修理工事</td> <td></td> <td></td> <td>287千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・下馬渡地区止水栓筐修繕工事</td> <td></td> <td></td> <td>289千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						施設修理	2件					・下馬渡漏水修理工事			68千円			・下馬渡配水池防虫網設置工事			22千円			施設改修	2件					・下馬渡地区漏水修理工事			287千円			・下馬渡地区止水栓筐修繕工事			289千円		
施設修理	2件																																								
・下馬渡漏水修理工事			68千円																																						
・下馬渡配水池防虫網設置工事			22千円																																						
施設改修	2件																																								
・下馬渡地区漏水修理工事			287千円																																						
・下馬渡地区止水栓筐修繕工事			289千円																																						

会津若松市西田面簡易水道事業特別会計

1 款 水道事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳									
		国県支出金	地方債	その他	一般財源						
簡易水道の維持管理に要する経費 (健康増進課)	2,540				2,540						
説 明											
○ 湊町西田面地区において、市営による安全で安定的な飲料水・生活用水を供給することで、健康で快適な生活を送ることができるよう努めました。											
<table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>給水人口</td> <td>217人</td> </tr> <tr> <td>給水件数</td> <td>62件</td> </tr> <tr> <td>有収水量</td> <td>32,460m³</td> </tr> </table>						給水人口	217人	給水件数	62件	有収水量	32,460m ³
給水人口	217人										
給水件数	62件										
有収水量	32,460m ³										
営繕費 (健康増進課)	35				35						
説 明											
○ 安心して飲める水を安定して供給するため、施設の修理を行いました。											
<table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>施設修理</td> <td>1件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 西田面配水池防虫網設置工事</td> <td></td> <td>35千円</td> </tr> </table>						施設修理	1件		・ 西田面配水池防虫網設置工事		35千円
施設修理	1件										
・ 西田面配水池防虫網設置工事		35千円									

会津若松市観光施設事業特別会計

2 款 若松城天守閣費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
若松城天守閣管理運営費 (観光課)	26,434				26,434
説 明					
○ 若松城天守閣の適切な管理運営及び利用促進を図るために、入場者の安全確保や文化財の保管管理を行いました。					
1. 「若松城下絵図屏風」購入 文化財収集事業の一環として、会津藩時代の若松城下絵図が描かれた大須賀清光作の「若松城下図屏風」を購入しました。購入後は、戊辰150周年を記念し、9月15日から11月6日まで天守閣郷土博物館の企画展において展示しました。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 若松城下絵図屏風（1851年・大須賀清光作） 6,804千円 ・ 規格 三尺六曲一双 ・ 天守閣入城者数：119,701人 					
2. 馬場町倉庫解体工事 鶴ヶ城天守閣郷土博物館において展示するための文化財を管理・保存していた馬場町倉庫について、老朽化のため解体工事を実施しました。 (文化財については追手町倉庫にて管理・保存)					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 馬場町倉庫解体工事 3,278千円 					
3. 文化財借用 鶴ヶ城天守閣郷土博物館に展示するための文化財を借用し、謝礼金を支出しました。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財借用件数 31件（101点） ・ 報償費 2,124千円 					
4. 天守閣長寿命化に係る基礎調査 鶴ヶ城天守閣の長寿命化対策の一環として、耐震診断を実施しました。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託先 有限会社 和構造設計事務所 ・ 委託料 2,787千円 					

3 款 若松城整備費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
史跡若松城跡ライトアップ委託経費 (観光課)	14,924				14,924

説 明

○ 史跡若松城跡の利活用の一環として、史跡内の樹木、石垣、廊下橋などのライトアップを実施し、市民及び観光客の誘客を図りました。

1. 史跡若松城跡ライトアップ業務

鶴ヶ城公園の桜をはじめ、石垣やお濠、廊下橋などを、桜の開花期間に合わせ、節電に配慮したLED照明を使用してライトアップし、夜間の魅力創出を図りました。

- ・ 期 間 平成30年4月6日(金)～5月6日(日)
- ・ 委託先 株式会社目黒工業商会
- ・ 委託料 8,950千円
- ・ ライトアップ点灯期間中の鶴ヶ城公園来場者数 239,844人

2. 史跡若松城跡紅葉ライトアップ業務

秋の鶴ヶ城公園の魅力向上のため、紅葉期間に公園内のライトアップを実施して夜間の魅力創出を図りました。

- ・ 期間 平成30年10月19日(金)～11月18日(日)
- ・ 委託先 株式会社目黒工業商会
- ・ 委託料 5,974千円
- ・ ライトアップ点灯期間中の鶴ヶ城公園来場者数 126,797人

会津若松市下水道事業特別会計

1 款 下水道事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
建設改良事業費 (下水道課)	989,363	310,818	578,900	59,037	40,608

説明

- 汚水管整備等を実施することにより、供用区域の拡大に努めました。
また、浸水被害の軽減を図るため、八角1号雨水幹線の整備を行いました。

1. 整備面積

処理区	今年度 整備面積	累計 整備面積	全体 計画面積	面積 整備率
会津若松処理区	25.0 ha	1,602.7 ha	2,379.0 ha	67.4%
北会津北部処理区	0.0 ha	123.0 ha	123.0 ha	100.0%
河東処理区	13.8 ha	205.8 ha	216.0 ha	95.3%
合計	38.8 ha	1,931.5 ha	2,718.0 ha	71.1%

2. 主な事業

事業内容	事業概要	金額	
(汚水)	下水浄化工場 建設工事委託	消化ガス発電施設 (H30～R元)	35,000 千円
	北会津北部 浄化センター 建設工事委託	自家発電施設 (H30～R元)	12,000 千円
	管理設等工事	Φ150～500mm L=4,329.70m	674,333 千円
	その他の工事	公共汚水ます設置	36,733 千円
	計画等策定委託	公共下水道事業全体計画見直し及び 変更認可計画等策定に伴う業務委託 (H30～R元)	18,572 千円
	設計委託等	下水道管理設工事等に伴う実施設計委託	30,657 千円
	その他の委託	登記事務委託等	1,508 千円
	補償費	水道管移転補償等	35,735 千円
(雨水)	管理設等工事	函渠工 W700mm×H900mm 側溝工 W700mm×H800～1200mm L=255.50m	81,583 千円
	その他の工事	機能補完工事	499 千円
	補償費	水道管、ガス管移転補償	33,971 千円
(長寿命化)	管路長寿命化工事	公共下水道管更生等	17,866 千円
	設計委託等	公共下水道管路長寿命化工事に伴う実施 設計委託	7,346 千円
	補償費	水道管移転補償	3,560 千円

会津若松市地方卸売市場事業特別会計

1 款 地方卸売市場事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地方卸売市場事業費 (農政課)	91,865			50	91,815

説 明

○ 市場運営の円滑化及び施設の長寿命化を目的に改修工事を実施しました。

工事名	金額
公設地方卸売市場シャッター改修工事	12,690千円
公設地方卸売市場冷蔵庫・加工施設扉外改修工事	6,244千円
合計	18,934千円

○ 市場運営を通して、市民に対する生鮮食料品などの安定供給を図りました。
平成30年度の卸売に係る取扱実績は下記のとおりです。

[青果部] (単位：t)

区分	野菜	果実	加工	合計
地場	2,359	689	91	3,139
移入	9,099	4,064	484	13,647
小計	11,458	4,753	575	16,786

[水産物部] (単位：t)

区分	鮮魚	太物	塩干	加工	冷凍	冷食	食品	合計
移入	772	159	634	3,133	629	3,210	2,387	10,924

[花き部] (単位：千本・鉢)

区分	切花	枝物	鉢物	葉物	加工	その他	合計
地場	632	26	11	172	288	17	
移入	3,082	71	103				
小計	3,714	97	114	172	288	17	4,402

[関係業者]

卸売業者 5社 (青果部2社、水産物部2社、花き部1社)
 仲卸業者 7社 (青果部4社、水産物部3社)
 関連事業者 7社
 付属機関 2社

会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計

1 款 土地区画整理事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
2 項 土地区画整理事業費 (区画整理課)	379,185	72,300	110,300	106,655	89,930

説 明

○ 土地区画整理事業の推進により、良好な住環境の整備に努めました。

1. 工事請負費

内 容	事業量	金 額	事業量累計	計画事業量	進捗率
区画道路	226.0m	33,714千円	17,956.9m	17,969.8m	99.9%
	内訳 幅員6m =190.0m 幅員4m = 36.0m				
宅地造成	112箇所 4.8ha	137,849千円	80.9ha	82.7ha	97.8%
その他の工事 (仮設住宅解体・水路整備・公園等)		37,602千円	—	—	—
合 計		209,165千円			

うち前年度からの繰越 77,507千円

2. 委託料

内 容	事業量	事業概要	金 額
測量及び設計業務	7件	街区・画地出来形確認測量、公園測量 設計及び橋梁詳細設計	62,328千円
物件等調査及び補償額算定業務	3件	家屋等調査及び補償額算定	4,266千円
区域内維持管理	7件	除雪及び道路等の維持管理	17,254千円
		合 計	83,848千円

3. 補償補てん及び賠償金

内 容	事業量	事業概要	金 額
物件移転補償等	56件	家屋、ブロック塀、排水切替及び電柱等	81,639千円

うち前年度からの繰越 37,191千円

他に次年度への繰越 12,104千円

会津若松市農業集落排水事業特別会計

1 款 農業集落排水事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
農業集落排水事業費 (下水道課)	24,282	16,000	4,800	1,766	1,716

説 明

- 平成27年度をもって整備は完了したところであり、平成30年度は、公共汚水ますの設置工事等を行いました。
また、農業集落排水処理施設の長寿命化を図るため、施設設備の機能診断調査を実施し、あわせて最適整備構想を策定しました。

1. 主な事業

事業内容	事業概要	金額
公共汚水ます設置工事	N=5箇所	2,428千円
舗装本復旧工事	湊町大字共和地内 A=168㎡	1,861千円
実施設計業務委託	北会津町小松地区 L=50m	808千円
機能診断調査及び最適整備構想策定業務委託	機能診断調査(赤井・共和・界沢・下荒井) 最適整備構想策定(全7処理区)	18,993千円

会津若松市介護保険特別会計

2 款 保険給付費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
保険給付費 (高齢福祉課)	10,460,742	4,195,624		2,845,054	3,420,064
説 明					
○ 介護サービス等諸費 介護保険法に基づき、要介護者に対して介護給付事業を実施し、被保険者の福祉の向上を図りました。 ・ 保険給付額 9,560,288千円					
○ 介護予防サービス等諸費 介護保険法に基づき、要支援者に対する予防給付事業を行い、被保険者の保健医療の向上、福祉の向上を図りました。 ・ 保険給付額 212,384千円					
○ 高額介護サービス等費 高額介護サービス費を給付し、被保険者負担の軽減を図りました。 ・ 保険給付額 222,597千円					
○ 高額医療合算介護サービス等費 介護保険と医療保険の高額負担者に対して、高額医療合算介護サービス費を給付し、被保険者負担の軽減を図りました。 ・ 保険給付額 20,997千円					
○ 諸費 ・ 審査支払手数料 8,518千円					
○ 特定入所者介護サービス等費 施設入所者の居住費と食費の自己負担分に関して、低所得の入居者に対して補足給付を行うことにより、負担の軽減を図りました。 ・ 保険給付額 435,958千円					

3 款 地域支援事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地域支援事業費 (高齢福祉課)	715,188	299,182		141,527	274,479

説 明

○ 介護予防・日常生活支援総合事業費

要介護、要支援状態とならないよう、要支援者等を対象とした介護予防・生活支援サービス事業とすべての高齢者を対象とした一般介護予防事業を実施し、介護予防に取り組みました。

① 介護予防・生活支援サービス事業

- ・ 第1号訪問・通所等事業費 422,971千円
- ・ 高額介護予防サービス費相当等事業費 586千円

② 一般介護予防事業

- ・ 介護予防教室 468回開催
- ・ 介護予防講座 115回開催
- ・ 地域リハビリテーション活動支援事業 実施団体数 9団体

○ 包括的支援事業・任意事業費

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が継続できるよう、様々な事業を実施するとともに、7ヶ所の地域包括支援センターに相談業務や介護予防ケアマネジメント業務等を委託し、福祉や健康の増進を図りました。

- ・ 地域包括支援センター事業 のべ相談件数 52,520件
- ・ 寝たきり高齢者等紙おむつ等給付事業 給付者 977人
- ・ 高齢者福祉相談員事業 訪問対象世帯 2,752世帯
- ・ 訪問給食サービス事業 食数 52,818食
- ・ 認知症サポーター養成講座 参加者 1,078人
- ・ 認知症外出見守りシステム事業 利用者 59人

会津若松市個別生活排水事業特別会計

1 款 個別生活排水事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
個別生活排水事業費 (下水道課)	110,128	19,571	81,100	6,080	3,377

説 明

○ 浄化槽による生活排水処理を推進する地域において、計画的な整備を図るため、市が設置主体となり浄化槽の整備を行いました。

1. 主な事業

事業内容	事業概要	金額								
浄化槽設置工事	41基 (内訳) <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>5人槽</td> <td>11基</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>24基</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>21人槽</td> <td>1基</td> </tr> </table>	5人槽	11基	7人槽	24基	10人槽	5基	21人槽	1基	109,394 千円
5人槽	11基									
7人槽	24基									
10人槽	5基									
21人槽	1基									

会津若松市三本松地区宅地整備事業特別会計

1 款 宅地整備事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
三本松宅地整備事業費 (都市計画課)	567				567

説 明

- 北会津地域の均衡ある発展と地元経済の活性化のための住宅地分譲事業であり、平成20年度に完売した分譲地の維持管理等を行い、良好な宅地環境の向上に努めました。

・ 委託料

内 容	業務内容	金 額
除草業務委託	旧第3工区の除草	194千円
水質検査業務委託	旧第3工区及びその下流周辺の水質検査	373千円

会津若松市後期高齢者医療特別会計

2 款 後期高齢者医療広域連合納付金

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
後期高齢者医療広域連合納付金 (国保年金課)	1,277,645				1,277,645

説 明

- 福島県後期高齢者医療広域連合により運営されている後期高齢者医療制度の円滑な受診環境整備のため、広域連合に対し、保険基盤安定負担金及び保険料を納めました。

事業名	金額
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	323,207千円
後期高齢者医療保険料等負担金	954,438千円
合 計	1,277,645千円

平成30年度 基金運用状況報告書

平成30年度の基金の運用状況について、地方自治法第241条第5項の規定により提出する。

令和元年9月12日

会津若松市長

室井照平

平成 30 年 度 会津若松市板橋好雄奨学資金貸与基金運用状況

この基金は、地方自治法第241条第1項の規定に基づき、板橋好雄氏からの寄付金を奨学金に充てることを目的として設置したものでありますが、平成30年度の運用状況は次のとおりです。

○板橋好雄奨学資金貸与基金

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
現 金	4,551,343 円	△ 221,545 円	4,329,798 円
貸 付 金	7,335,000 円	222,000 円	7,557,000 円
そ の 他	0 円	0 円	0 円

○第1表

年度	基金積立状況		前期末基金 現金残高	基金貸付返還状況				貸付返還後の 基金現金残高	貸付金 現在高
	年月日	基金総額		貸付		返還			
				件数	金額	件数	金額		
21	22.3.31 現在	円 11,870,195	円 9,704,897	件 0	円 0	件 22	円 870,000	円 10,585,195	円 1,285,000
22	23.3.31 現在	円 11,875,033	円 10,585,195	件 4	円 2,000,000	件 20	円 255,000	円 8,845,033	円 3,030,000
23	24.3.31 現在	円 11,877,750	円 8,845,033	件 2	円 1,000,000	件 19	円 170,000	円 8,017,750	円 3,860,000
24	25.3.31 現在	円 11,879,767	円 8,017,750	件 2	円 1,000,000	件 16	円 195,000	円 7,214,767	円 4,665,000
25	26.3.31 現在	円 11,881,599	円 7,214,767	件 2	円 1,000,000	件 26	円 232,000	円 6,448,599	円 5,433,000
26	27.3.31 現在	円 11,883,285	円 6,448,599	件 2	円 1,000,000	件 23	円 737,000	円 6,187,285	円 5,696,000
27	28.3.31 現在	円 11,884,871	円 6,187,285	件 2	円 1,000,000	件 37	円 346,000	円 5,534,871	円 6,350,000
28	29.3.31 現在	円 11,885,844	円 5,534,871	件 2	円 1,000,000	件 53	円 477,000	円 5,012,844	円 6,873,000
29	30.3.31 現在	円 11,886,343	円 5,012,844	件 2	円 1,000,000	件 59	円 538,000	円 4,551,343	円 7,335,000
30	31.3.31 現在	円 11,886,798	円 4,551,343	件 2	円 1,000,000	件 74	円 778,000	円 4,329,798	円 7,557,000

○第2表

年月日	基金管理状況					備考
	現金	銀行預金	貸付金	その他	現金運用	
30.4.1	円 0	円 4,551,343	円 7,335,000	円 0	円 0	基金総額 11,886,343円
30年 4月	0	4,691,343	7,195,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 6件 140,000円
30年 5月	0	4,741,343	7,145,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 5件 50,000円
30年 6月	0	4,771,343	7,115,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 4件 30,000円
30年 7月	0	4,879,343	7,007,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 9件 108,000円
30年 8月	0	4,902,344	6,984,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 3件 23,000円 普通預金預け入れ 利子分 1円
30年 9月	0	4,959,570	6,927,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 6件 57,000円 定期預金預け入れ 利子分 226円
30年 10月	0	5,009,570	6,877,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 6件 50,000円
30年 11月	0	5,077,570	6,809,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 9件 68,000円
30年 12月	0	5,134,570	6,752,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 6件 57,000円
31年 1月	0	5,208,570	6,678,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 8件 74,000円
31年 2月	0	5,251,572	6,635,000	0	0	貸付 0件 0円 返還 4件 43,000円 普通預金預け入れ 利子分 2円
31年 3月	0	4,329,798	7,557,000	0	0	貸付 2件 1,000,000円 返還 8件 78,000円 定期預金預け入れ 利子分 226円
31.3.31	0	4,329,798	7,557,000	0	0	31年3月末板橋好雄奨学資金貸与基金 現在高 11,886,798円